

どてらい市と同時開催！ どてらい市のお客様は自由にお入り頂けます。

地球と事業のための第一歩を全力でサポート！

脱炭素・自動化展

2050年カーボンニュートラルに向けて、多くの企業で脱炭素に向けた目標設定や取組みが加速している。製造業は、日本全体の3割近くのCO₂を排出しており、脱炭素に向けた取組が強く求められている。脱炭素に取り組む企業が、スコープ3(事業活動に関連する他社からの間接的CO₂排出量)により、サプライチェーンに対しても同様の取組み求めている現状を踏まえる

ると中
企業の取
欠となっ

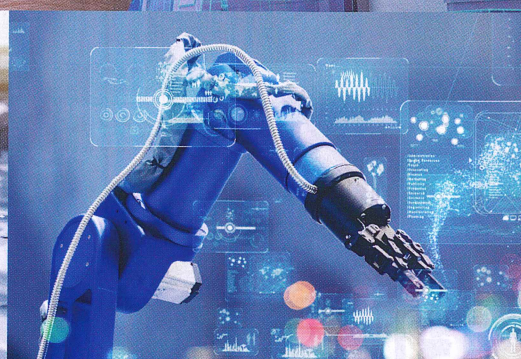
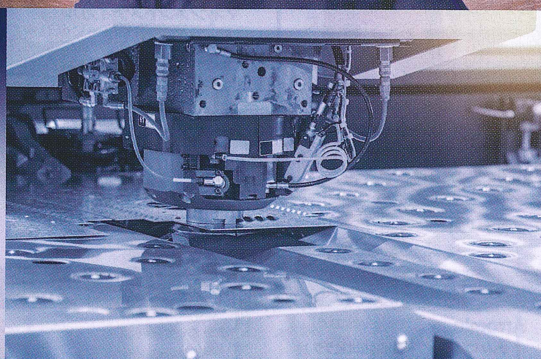
脱炭素
まないこ
の取引維

悪影響が生じることも懸念される。脱炭素に取り組むには、現状のエネルギーの使用状況を根本から整理する必要がある。自社・工場・経営・経営者・経営者、脱炭素化に向けた計画策定を行い課題や手段を検討する。製造業は、エネルギー効率向上、高効率設備の導入、工場の断熱などの対応・エネルギー使用状況の見え方など、脱炭素化に向けた取組みの検討と実施が必要である。

ある調査によると、脱炭素化に取り組めない理由として「知識やノウハウの不足やコスト増のための資金捻出が難しい」などの回答が全体の半分以上にのぼる。

堅・中小
組も不可
っている。
に取り組
とで今後
持への

脱炭素・自動化を知れば 未来の事業が見えてくる



カーボン
ニュートラル?

スコープ3?

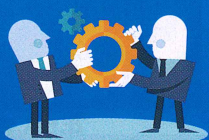
具体的に、何を、どう取り組めば良いのか?

この展示会が提供するソリューションとは?

自社の現状把握

- ・使用機器
- ・工場全体

→ 省エネ診断 → 最適な改善策!



改善資金策

- ・補助金
- ・資金運用

→ トータルサポート



情報習得

専門家による
セミナー開催

